

令和8年度
教育委員会事務点検・評価報告書
～令和7年度事業・取組～

札幌市教育委員会

目 次

第1章 教育委員会の概要

1 組織及び主な職務権限	2
(1) 組織	2
(2) 主な職務権限	2
2 令和7年度の活動状況等	3
(1) 教育委員会会議の開催状況及び審議状況	3
(2) 学校視察及び児童生徒等との意見交換	4
(3) 大学生との意見交換	6
(4) その他の活動状況	7

第2章 点検・評価の概要

1 目的	10
2 実施方法等	11
3 第2期札幌市教育アクションプラン（前期）の施策体系	12

第3章 点検・評価の結果

1 重点項目の取組結果	18
(1) 重点1 共生社会を担う力の育成	18
(2) 重点2 誰一人取り残されない教育の推進	22
(3) 重点3 生涯にわたる健やかな体の育成	26
2 その他事業の取組結果	30
3 成果指標の動向	34
4 資料編（全事業・取組の点検・評価）	41
(1) 基本的方向性1 一人一人が自他のよさや可能性を認め合える学びの推進	45
(2) 基本的方向性2 学校・家庭・地域総ぐるみで育み、生涯にわたり学び続ける機会の拡充	67
(3) 基本的方向性3 社会の変化に対応した教育環境の充実	81

第1章 教育委員会の概要

1	組織及び主な職務権限	2
(1)	組織	2
(2)	主な職務権限	2
2	令和7年度の活動状況等	3
(1)	教育委員会会議の開催状況及び審議状況	3
(2)	学校視察及び児童生徒等との意見交換	4
(3)	大学生との意見交換	6
(4)	その他の活動状況	7

1 組織及び主な職務権限

(1) 組織

教育委員会は、政治的中立性を維持しつつ、安定性・継続性を確保して教育行政を管理・執行するため、首長から独立した合議体の執行機関として設置されています。

札幌市教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した教育長及び5人の委員で組織されています。

札幌市教育委員会（令和8年8月28日現在）

- 教育長 山根 直樹（令和6年5月25日就任）
- 教育委員 佐藤 淳（平成28年4月1日就任）
- 教育委員 道尻 豊（平成30年5月18日就任）
- 教育委員 中野 倫仁（令和元年10月29日就任）
- 教育委員 朝倉 由紀子（令和6年10月11日就任）
- 教育委員 田中 あい（令和7年11月1日就任）

(2) 主な職務権限

- 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること並びに主要な教育施策の確立、変更及び実施に関すること。
- 規則及び訓令の制定及び改廃に関すること。
- 審査請求及び訴訟に関すること。
- 職員の任免、分限及び懲戒に関すること。
- 学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること。
- 通学区域の設定及び変更に関すること。
- 教育予算その他議会の議決を経るべき事件の議案についての意見申出に関すること。
- 教科用図書の採択に関すること。
- 奨学生の決定に関すること。
- 附属機関の委員の任免、委嘱及び解職に関すること。
- 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。

2 令和7年度の活動状況等

(1) 教育委員会会議の開催状況及び審議状況

毎月1回の「定例会」と、必要に応じて「臨時会」を開催しています。令和7年度は、定例会・臨時会合わせて18回の会議を開催し、下表のとおり67件の議案について審議を行いました。

また、教育委員会の事務に係る案件について事務局から報告を受けており、令和7年度は11件を取り扱いました。

教育委員会会議の審議件数一覧表

事 項	件 数	主な内容
教育に関する事務の執行管理の基本方針	10件	業務量管理・健康確保措置実施計画の策定 等
教育委員会規則等の制定及び改廃	9 件	札幌市立高等学校学則の一部を改正する規則案 等
職員の人事に関すること	21件	学校管理職の人事 学校職員に対する懲戒処分 等
議会の議決を経るべき案件の意見申出	4 件	一般会計当初予算案に係る意見 等
教科書の採択に関すること	1 件	令和8年度使用教科用図書の採択 等
附属機関の委員の委嘱及び任命	12件	札幌市社会教育委員の委嘱 等
審議会等への諮問	1 件	札幌市教科用図書選定審議会に対する諮問 等
その他	9 件	審査請求に係る裁決 等
合計	67件	

【(2) 学校視察及び児童生徒等との意見交換

教育委員会の事業・取組についてより理解を深め、効果や課題を的確に把握することを目的に、もみじ台中学校区及び幌南小学校において、教育長及び教育委員が授業視察や児童生徒等との意見交換を行いました。

◀ もみじ台中学校区～もみじ台子ども会議～ ▶

■ 日時

令和7年7月11日(金)14:30～16:00

■ 関連する主な事業・取組

コミュニティ・スクール推進事業

■ 参加者

もみじ台中学校生徒会	6名
もみじの森小学校児童会	3名
もみじの丘小学校児童会+5年生	4名
学校運営協議会委員	7名



■ 概要

もみじ台中学校生徒会の司会により会議が進行。挨拶運動やゴミ拾いボランティアなど「各学校で実践している取組」について共有した後、これらの活動を発展させて、「もみじ台中学校区全体でやってみたいこと」について議論した。子どもたちからは、地域を巻き込んだ新しい企画が次々と提案された。小学生にとって、自分たちでどんなことをやってみたいか考えることは難しそうであったが、グループの中学生や、話し合いを見守る教員・学校運営協議会委員の手助けを受けて会議に参加していた。

(やってみたいこと)

- ・ 交流を深める企画:小中学生合同の「鬼ごっこ」、地域住民も参加する「地域運動会」
- ・ 地域に貢献する企画:通学路などの「雪かきボランティア」、「花植え活動」

■ 児童生徒と教育委員の意見交換(●:教育委員 ○:児童生徒)

- :限られた時間で、且つ、大人が大勢見守る中で、自分の意見をたくさん発言していて素晴らしいと思った。今日のような機会が何回もあったら、もっと意見が出ると思うか。
- :具体的なテーマを提示して1週間くらい事前に考える期間があれば、もっと意見が出ると思う。

全校生徒から意見を募集して、良いなと思った意見を持ち寄ると良いと思う。

- :地域の人と一緒にできそうなことはあるか。
- :街頭募金であれば一緒に取り組めるかもしれない。
- :募金のテーマはどのようなものを想定しているか。

- :その時の状況に合わせて、紛争や地震などが考えられる。
- :もみじ台中学校の学校祭には、もみじの森小学校・もみじの丘小学校の特別支援学級のみを特別招待していると伺ったが、もっと多くの人を招待したいという希望はあるか。
- :希望はある。教室からオンラインで小学校に配信するなどの方法を考えている。
- :実践できそうなことだと思うので、検討してもらいたい。

■ 児童生徒と学校運営協議会委員の意見交換

(●:学校運営協議会委員 ○:児童生徒)

●:子ども会議の様子を見ていて、子どもたちが、自分たちのやりたいことではなくて、地域のためにできることを考えていることに驚き、感動した。

●:小中学生にとって、地域の人との交流が深まるとどんな良いことがあるか。

○:普段から地域の人と関わることで、いざという時に協力してくれる味方がいると感じられる。また、何気ない挨拶でも笑顔になれる。

●:今日の子ども会議で挙げられた内容は、とても魅力的なものばかり。各学校に持ち帰って、1つでも実現してもらえたら嬉しい。



＜ 幌南小学校 ＞

■ 日時

令和7年11月5日(水)10:00～12:00

■ 関連する主な事業・取組

「さっぽろっ子『健やかな体』の育成プラン※1」の推進

■ 中休み視察

屋上や廊下、体育館、グラウンドにおいて、児童が生き生きと体を動かしていた。自分たちで場を作り、チーム対抗で遊ぶなど工夫している様子が伺えた。当日はグラウンドにて体育委員会主催のドッジボール大会が開催されており、応援席からは仲間への声かけが飛び交い、盛り上がりを見せていた。



■ 授業視察

体づくり運動に取り組む6年生の授業を視察した。巧・持続・力の種目に分かれて、自分の目標達成に向けて運動に取り組む姿や、友だちにコツをアドバイスする姿が見られた。担任が提示した課題をクリアした児童は、自分たちで考えた新しい技に挑戦していた。

最終校時ということで、6回の授業を通してできるようになったことや、大変だったことの振り返りが行

※1 札幌市の子どもの体力・運動能力、運動習慣等に関わる課題の改善を図るための方針や具体的な取組内容を表した総合的な計画。

第1章 教育委員会の概要

われていた。「今日はタイムは落ちたけど、友だちと姿勢を確認し合って、自分のペースで走ることができてよかったと思う」「時間が足りず、〇〇という技ができなかった。授業は今日で終わるけど、中休みに挑戦してみたい」などの発言があった。

■ 児童との意見交換（●：教育委員 ○：児童）

●：体育の授業は好きか。

○：好き。

みんなと交流しながらできるから好き。

●：体育の授業を通して、何かができるようになったりコツを掴んだりした実感はあるか。

○：授業を受ける度に、体の使い方など色々なことが分かって楽しい。

●：振り返りは大事だと思うか。

○：大事だと思う。振り返りがあるから、自分の弱点を覚えていられるし、次に活かすことができる。

●：体育の授業以外でも、お互いにアドバイスをしているのか。

○：図工や算数の授業でも、分からない人にアドバイスをすることが多い。

●：アドバイスをすること、アドバイスされることには慣れているのか。

○：みんな慣れていると思う。

●：幌南小学校の取組は、全国的に紹介されるほどすごい取組である。特に楽しい遊びは何か。

○：逃走中休み(全校鬼ごっこ)は先生がハンター役になってくれて楽しい。学校かくれんぼ(先生みつけ)も楽しい。



(3) 大学生との意見交換

「第2期札幌市教育振興基本計画」を読み解く講義「地域教育計画論」を受講している北海道大学教育学部学生と意見交換を行いました。

＜ 意見交換会 ＞

■ 日時

令和7年7月9日(水)13:00～14:30

■ 意見交換テーマ

「第2期札幌市教育振興基本計画」

■ 学生の感想

(計画策定)

・計画を自分事として捉えられること、また、気軽に意見を発することができる環



境を整えることが重要だと考える。

- ・北海道大学教育学部が、教育分野に関連のある大学機関の一つとして、この計画にどのように向き合うことができるか、授業内で議論してみたいと思った。

(さっぽろらしい特色ある教育)

- ・教科の教育内容に特色ある教育の三要素(雪・環境・読書)をちりばめているイメージという話が印象的だった。

(いじめ対策)

- ・他者をいじめたいという欲求を分散させる方法を考えたり、いじめが発生しても苦痛を低減できるような環境を整備したりすることが、行政に求められていると思う。



- ・多様化・複雑化するいじめの具体的な実態をどのように把握し、個別性の高い支援を効果的に行う体制や人材をどのように整備するか気になった。

(こども本の森)

- ・大学生の参画について話すことができたのはとても良いことだと感じた。
- ・不登校のこどもに来てもらい、学習を含めてのんびりできる空間にするのも良さそうだと考えた。

(部活動)

- ・外部に部活動の指導を委託する時の責任の所在についてもう少し勉強してみたい。
- ・部活動指導員に対する研修制度が気になっていたが、特定の競技の指導に終始するのではなく、教育という面も重視して研修を行っているという点が印象的だった。

(教員採用・教員研修)

- ・就職活動の早期化に対応して、採用検査の前倒しなどの取組が行われていることが、施策の柔軟性や工夫といった観点から印象に残った。
- ・教員研修の種類が想像以上に豊富で、外部講師を招いて開催されていることが印象に残った。毎回、どれくらいの教員が参加しているのか気になった。

(4) その他の活動状況

○ 協議会の開催 (15回)

議案審議の前段階として、各施策の検討状況について事務局から報告を受け、各施策等の研究及び委員間での協議を行いました。

○ 各協議会での審議及び要望活動の実施 (6回)

北海道都市教育委員会連絡協議会、指定都市教育委員会協議会等の会員として、定期総会や協議会で議案等の審議を行ったほか、要望活動も実施しました。

